



フレキシブルタイプのリップリトラクターを使って

鹿児島県 北園歯科医院 北園 幸紀

歯科において処置をする場合まず患者に口を開けてもらう必要がある。

さらに歯科の処置は外科的な要素も多く、インプラント治療だけではなく一般歯科の処置においてもさまざまな外科処置が要求される。

外科処置を行う際、大事なことは術野の確保である。

しかも口腔内にアプローチする際、術者とアシスタント以外に口腔内を直接確認することは難しく、必然的に基本4本の手のみで処置を行うこととなる。

自院において多くの場合、アシスタントは片手にサクションを持ち、もう一方の手でリトラクターを把持することとなる。

その際なるべく広く術野を確保でき、またテンションを調整しやすいリトラクターが必要となる。

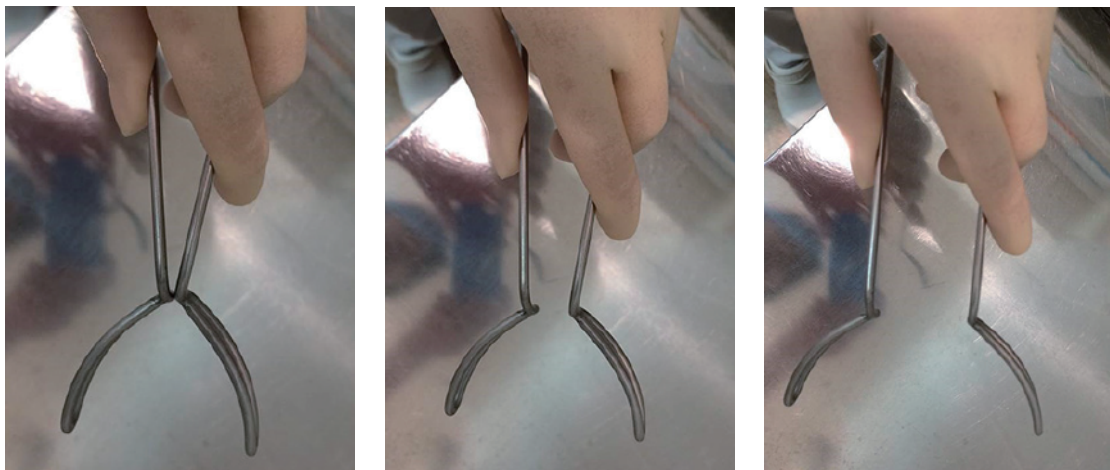
様々なリトラクターを使用したか、下記のフレキシブルタ

イプリップリトラクターは軽く、横幅を調整できる構造により口腔内への挿入・除去が容易であり、大きさも程よいことから、患者に対しても痛みなどの不快な思いをさせることが少ないように思う。

さらに操作中に滑ることもほとんどないため、アシスタントが一定のポジションを維持しやすく、切開や縫合の際テンション調整が容易である。

本製品は古賀剛人先生がインプラテックス社を通して開発を依頼し、以前スエーデンで研修を受けた際に使用されていたものを再現するよう、改良を重ねて商品化されたと伺っているが、確かに一度使用すると、無くてはならなくなる使いやすさである。

上下、前歯、臼歯部等、部位を問わず使い勝手がよく、リップリトラクターとしては逸品である。是非、皆さんも試されることをお勧めする。



※ U字型のハンドルにより、握り具合だけでリトラクターの幅をフレキシブルに調節できる。



リトラクターの幅を小さくし、患者の口唇を無理に広げることなく口腔内に挿入する。握る手を緩めるだけで口唇を圧排する。

ハンドル内側にインスツルメントの障害になるものが無いことが、操作性を高めていることに注目。

本ツールの商品情報はこちらへ

